

2017 年 8 月 2 日

報道関係各位

日本電気株式会社
NEC ネットエスアイ株式会社
MX モバイリング株式会社

リアルな映像で火災と煙を再現した
「VR 消火体験シミュレータ」を発売
～消火訓練用の専用設備が不要で、場所を選ばず手軽に体験～

日本電気株式会社（以下、NEC）、NEC ネットエスアイ株式会社（以下、NEC ネットエスアイ）および MX モバイリング株式会社（以下、MX モバイリング）は、バーチャルリアリティ（VR）（注 1）技術を活用し、一般社団法人 東京防災設備保守協会による監修のもと、リアルな映像で火災・煙を再現した「VR 消火体験シミュレータ」（注 2）を本年 9 月に発売します。



「VR 消火体験シミュレータ」による

表示映像のイメージ



「VR 消火体験シミュレータ」による

訓練用消火器の操作イメージ

本システムは、ヘッドマウントディスプレイ（HMD）「Galaxy Gear VR with Controllor」に対応したスマートフォン「Galaxy（注 3）」を装着し、画面に表示される火災現場の映像を見ながら、訓練用消火器を操作して消火体験を行うものです。消火訓練用の専用施設が不要なため、様々な場所で手軽に体験できます。

本システムの価格は、1 セット（スマートフォン、HMD、訓練用消火器、ソフトウェア、指導者用モニター）で 100 万円（税別）からです。NEC、NEC

ネットエスアイと MX モバイリングは、全国の消防・防災関連団体や一般企業の防災部門などに向けて、今後 3 年間で 1,000 セットの販売を目指します。なお、本システムは一般社団法人 東京防災設備保守協会での採用が決定しています。

阪神淡路大震災や東日本大震災などの大災害の経験と、今後発生が予想される首都直下地震や南海トラフ地震などへの対応から、地域・学校・企業などで災害対策に向けた防災訓練の必要性が高まっています。

防災訓練の一つに消火体験がありますが、その主流は、訓練用水消火器（消防署から貸出等）を用いて火災現場を模擬した的（まと）に向けて水を噴射するもので、多くは屋外や防災体験施設内で行われています。また、訓練用水消火器は粉末や液剤を噴射する実際の消火器とは異なるため、消火器の操作要領を習得できる一方で、消火器による火の消え方などを再現した消火体験は困難でした。

こうした課題を解決するため、今回 3 社は、MX モバイリングのスマートフォン用の VR 映像作成技術により、HMD に組み込んだスマートフォンを中核とする簡易な構成で、訓練用消火器を用いたリアルな消火体験ができるシステムを開発しました。

本システムの主な特長は以下の通りです。

1.場所を限定せず手軽に利用可能

スマートフォンや HMD などを用いることで、消火用の水・薬剤や火災現場の映像を投影した大型スクリーンなどの専用施設が不要なため、屋内外の様々な場所で利用できます。

2.訓練用消火器を使ったリアルな消火体験が可能

消火する際の一連の動作を、VR 機器（注 4）だけでなく、訓練用消火器を使って体験できます。訓練用消火器のホース部分に取り付けたコントローラを操作し、VR 映像上でホースの向きを変えながら消火剤を放射して消

火を行うなどのリアルな体験ができます。また、自衛消防に関する法定講習実施機関としての専門的知見を有する一般社団法人東京防災設備保守協会の監修により、火災や煙などをリアルな映像で再現した消火体験ができます。

3.指導者によるアドバイスやスタッフによる消火体験の進行確認を効率化

体験者が HMD で見ている映像を外部モニター（注 5）にも同時に表示できるため、指導者によるアドバイスや、スタッフによる消火体験の進行確認を効率的に行うことができます。また、体験者は HMD 装着時でも VR 映像からスマートフォンのカメラを通して現実の風景を確認できるため、自身で消火器を掴んで準備できます。

4. 火災の発生が想定される様々な場면을追加

標準で用意されたオフィスにおける火災の発生場面に加え、今後のアプリの更新により、ユーザーニーズに対応して住宅のキッチン・コンセント・ストーブなどの様々な火災の発生原因を想定した場面の追加を予定しています。

以上

- ・日本電気株式会社
本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 兼 CEO：新野 隆
- ・NEC ネットエスアイ株式会社
本社：東京都文京区、代表取締役 執行役員社長：牛島 祐之
- ・MX モバイリング株式会社
本社：東京都江東区、代表取締役社長：阿部 達也

注 1：バーチャルリアリティ（Virtual Reality：VR）

日本語で「仮想現実」と呼ばれ、CG や実際の 360 度映像によって作られた仮想的な世界を、現実の世界のように体感できる技術。HMD 機器を頭部に装着することで、顔の向きにあわせ 360 度、上下左右の空間を臨場感あふれる映像で体験できる。

注 2：MX モバイリングが特許を出願中

注 3：対応スマートフォン
Galaxy S8, S8+

注 4：VR 機器
HMD「Galaxy Gear VR with Controller」、及び Galaxy の対応スマートフォンで構成

注 5：外部モニター

HDMI 入力端子に対応したモニター

※Galaxy は、Samsung Electronics Co., Ltd の商標または登録商標です。

<この件に関するお客様からのお問い合わせ先>

NEC

SI・サービス市場開発本部 野中・小畑・豊嶋

電 話：03-3798-6055

E-mail：create_value@ppm.jp.nec.com

NEC ネットズエスアイ株式会社

社会インフラソリューション販売推進本部 池田・前多・平野・遠藤

電 話：03-6699-7653

E-mail：public-infra@ml.nesic.com

MX モバイリング株式会社 ソリューション事業部

ソリューション営業第 2 部 木須・黒田

電 話：03-5144-5460

E-mail：vr_sales@mxmobiling.com

<この件に関する報道関係等からのお問い合わせ先>

NEC

コーポレートコミュニケーション部 野本・大戸

電話：03-3798-6511

E-Mail：y-nomoto@cw.jp.nec.com

NEC ネットズエスアイ株式会社

コーポレートコミュニケーショングループ 花岡・楓

電話：03-6699-7007

E-mail：contact@dm.nesic.com

MX モバイリング株式会社

経営企画部 竹本

電 話：03-5144-5305

E-mail：press@mxmobiling.com